

お取引様 各位

## お客様アンケートご報告

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

毎々格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、このたびはご多忙の中、弊社業務に関するアンケート調査にお応えいただき、誠にありがとうございます。

今回ご意見を頂戴した中で、一部ご紹介させていただきます。

**「ネズミ駆除の粘着シートはなるべく新品を使用してほしいです。」**

ご意見ありがとうございます。

ネズミ駆除の際に使用する粘着シートは1現場で数百枚単位を使用しており、現状では毎回新品を使用できるまでは至っておりません。

しかし、ご安心くださいませ。なるべく多くの在庫を確保し、古い物は随時破棄しております。

今後もより徹底して管理している品を使用していきますので、よろしくお願いいたします。

**「害虫はいませんが、たまに連絡してほしいです。」**

こちらのご意見をいただいた店舗は長いお取引をいただいております、害虫は長らく発生しておりません。

しかし、周辺環境もあり時々ネズミの気配がするそうです。

暖かい時期になると活動が活発になりますので、ご連絡を致します。

よろしくお願いいたします。

その他、掲載スペースの関係で一部のご報告となりますが、多数のご意見をいただき大変ありがとうございます。

いただいたご意見・ご指摘・ご鞭撻は今後の業務に生かしていきます。

よろしくお願いいたします。

敬具

2月よりアンケート調査を毎月行っております。  
引き続きご協力いただければと存じております。

アンケート専用FAXのフリーダイヤルを設置しておりますので、こちらをご利用くださいませ。

お客様アンケート  
お問い合わせ専門FAXフリーダイヤル

見ないムシ

# 0120-32-3164

※一都八県以外ではご利用出来ません。  
(東京・神奈川・千葉・埼玉・栃木・茨城・群馬・山梨・静岡)

# FCC News

## 2013年2月号 No. 0106



### Index

お客様アンケートご報告

社長コラム&社員コラム

季節のムシ暦(63)

国際ホテル・レストランショー案内

生活の豆知識

株式会社FCC



〒251-0043

神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32

Tel 0466-31-3164

Fax 0466-31-3174

URL <http://www.fccsystem.co.jp>

E-mail [info@fccsystem.co.jp](mailto:info@fccsystem.co.jp)

# 社長コラム

湘南ではたらく小さな会社の社長のblog より

50歳になってしまった。

アツクが遅くなりすみませんm(\_ \_)m 年明けて  
ホントに多忙で(XOX) (言い訳)

美は年明け早々50歳になってしまいました。若  
い時分50歳って相当オジジさんなイメージでした。  
でも、それになってしまった自分(;;)

仕事始めの日に社員からサプライズしてもらい  
ました(v)



クッキーとかで祝ってもらいました。

とても嬉しかったです(v)

でも照れくさいので、私の場合表情はそのまま  
です。

ちなみに馴染みのお店でも、誕生日を祝ってく  
れそうな店には1月中は行きません。あまのじ  
やくです。

本音は嬉しいんですけど、祝ってなんかもらうと  
リアクションどうしていいかわからなくなるの  
で、耐えられないくらい恥ずかしいのです。

# FCC社員コラム

サトル主任の初志貫徹日誌 より

仕事始まりました。

月曜日から、本格的に始まりました。ちよと、  
長く休んでいたのので、休み気分を切り替えて業  
務に取り組んでいきたいと思っています。

まずは、最初が肝心です。1年の始まりでもあ  
り、FCCにとっては、期の最後でもあります。  
今期の集大成として、まず来期に繋がるように  
成果と反省をまとめねばなりません。

そして、私の最も取り組みべきところは施工で  
す。お客様に満足いただける環境を作るよう  
に、尽力を尽くしていければと思っています。

この頃では、インフルエンザやノロウイルスが  
流行っています。自分の体を守るには、衛生  
面に気を付けて、手洗い、うがい、マスクの着  
用などやれることは、たくさんあります。

それを教えることが出来ることは、私達の役目  
であると思っています。環境を清潔に保ち、常  
に綺麗で自分が安心出来る空間を届けたいと思  
っています。

覆ねるような、厨房の床を意識的に作って頂  
けるように、環境アドバイザーが出来ればと思い  
ます。何かで質問がありましたら、お声掛け下  
さい。お待ちしております。



社員全員からメッセージです。全部読みました。  
ありがとうございます！

感謝です。こやってもらっていないながらも、  
100%顔面通りに受け取れない自分もいます。  
本当はそこまで全員から愛されてないよなっ。

10年経った時には、心から愛され尊敬される  
社長になりたいですね。



社員からのプレゼントです。少ない賞与だった  
にも係わらずありがとうございます！

個別に頂いた社員にも申し訳なく… 今度食事  
に連れて行きますね。

パソコンからFCCブログをチェック!!

FCCニュースに掲載しているブログ記事以外にも  
FCCホームページには多くのブログがあり、業務  
の事や日常の出来事など様々なエントリが投稿  
されています。

気になった方は

「キーワード検索」

検索

トップページから全てのブログにアクセスす  
る事が出来ます。

## 【小さな悪虫の生態特性】

この厄介な虫の営みをもう少し詳しく眺めてみよう。その生活の場は、人の生活と極めて緊密に接し、人と離れては暮らせない。

この虫はその名前からして、英名を「ベッド・バグ」、和名を「床虱」と呼ばれるように、人と寝食を共にしている。

また普通の虫は、親、成虫が卵を産み、それが幼虫となって、あまり活動をしなない「蛹」という時期を経て成虫となる。しかしトコジラミは、卵から幼虫になるとそのままの姿で、蛹の時期を欠いて成虫になる。

このように、トコジラミは、卵の期間を除いてずっと人から血を吸い続ける生態特性を持った虫である。

また、生活適温は、25℃から17℃といわれ、今日の都市環境は、トコジラミにとっては実に「天国」なのだ。

このような生存環境であれば、四季に関係なく、出没を繰り返す。人にとっては快適な環境は、トコジラミにとっても快適この上ない。

トコジラミの成長は、卵から令を経て成虫になるが、この令の代わる脱皮の前には、盛んに吸血する。

その幼虫は、脱皮を重ねるが、その都度大きく発育する。その体長の変化は、1令で1.3mm、2令で2.0mm、3令で3.0mm。4令で3.7mm、更に5令に至ると5.0mmとなる。

この成長が進む中での1匹の吸血量は、1令幼虫で0.36mm、4令幼虫では4.3mmという。また雌成虫は7.0mm、雄で3.9mmという。

また幼虫の令期と一回の吸血の所要時は、2令幼虫が1分間、3令幼虫が2.5分間、5令幼虫では11分間という。なお、雌の成虫では、4.5分から15分間で、雄の成虫で10日であった。

トコジラミの成長に従い、吸血所要時間が長くなり、その量も増える。雌成虫に15分もかけて、7.0mmづつ吸血され続けるとかなり苦痛を伴うに違いない。

なお、5回も脱皮を重ねて成虫になったトコジラミの寿命は、雌が198日（95日から255日）、雄が28日（148日から327日）である。

一雌の生存期間の吸血回数は、112回でその産卵数が413個を数えたという実験例がある。また一雌の吸血総量は0.34gという記録がある。

トコジラミの低温下の強さは、卵の発育には10℃以上が必要だが、0℃の条件下で死滅するのに、21日を要したという。また、30℃では卵から孵化し、6週間生存した。このように低温下での耐性は、かなり高い。

また成虫は飢餓には強く、吸血源がなくとも23℃条件下で、雌が69日、雄が85日も生存した。室温が13℃だと1年間も生存した。それに0℃での絶食耐性は、吸血後成虫で175日、未吸血の1令虫が154日も生存したという実例もある。

これらの耐久性は、一度発生を許した時の難防除性を暗示しているものだ。恐るべしトコジラミというべきか？



# Hcj ホテル・旅館・飲食・給食・弁当サービス業界の方のための合同展示会

## 第41回国際ホテル・レストランショー 招待状送付のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、皆様方の御支援とご愛顧のおかげをもちまして、昨年に引き続きまして本年も国際ホテルレストランショーに出展させて頂く運びとなりました。

つきましては、国際ホテルレストランショーの特別招待状をお送りさせていただきます。時節柄、ご多忙と存じますが、是非弊社の出展ブースへお立ち寄り下さいませ。社員一同、心よりご来場をお待ち申し上げます。



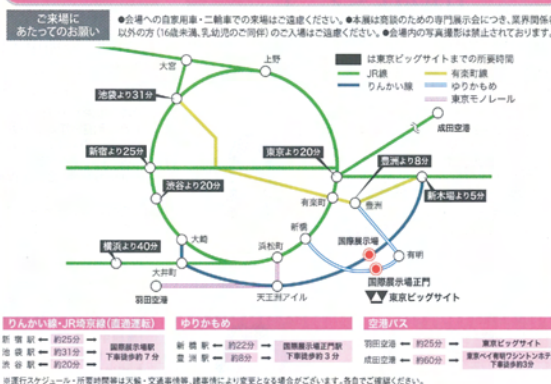
敬具

### ※注意事項※

- 同封しております特別招待状を会場にお持ちでない場合は、入場料5,000円が必要となりますので、ご注意ください。
- 入場には一人1枚の招待券とお名刺が1枚必ず必要となります。
- 特別招待状の裏面にございます来場者登録欄は恐れ入りますが、全てご記入して頂いた上で会場にお持ち下さい。
- 会場周辺の駐車場が不足しておりますので、お車での来場は大変混雑が予想されます。りんかい線、ゆりかもめなどの公共交通機関をご利用下さいませ。



### 会場までの交通のご案内



### 開催情報

会期：2013年2月19日(火)～22日(金)  
時間：10：00～17：00(最終16：30まで)  
会場：東京ビックサイト(東1～6ホール)  
情報：<http://www.jma.or.jp/hcj/>

また、何かご不明な点等ございましたら、弊社まで何なりとお申し付け下さい。

今後とも、何卒宜しくお願い申し上げます。

# 生活の豆知識

## 冬の花粉症対策

今回は花粉症対策について紹介いたします。

冬に花粉症?と思われる方も多いかもかもしれませんが、最近では春先だけにとどまらず1年中花粉症で悩んでいる人が増え続けています。

この時期からなんとなく感じているようなら、早めに病院で診てもらい、適切な治療を受けられることをおススメします。12月ごろから少しずつ対処しておくといいかもしれませんね。花粉症対策は冬からスタートさせたほうがいいかも知れません。

冬(12～1月)の花粉症は、咳やくしゃみ、鼻水が止まらないなど、春先の花粉症と全く症状は変わりませんが、冬は風邪を引きやすい時期ですので、風邪だと思っていたら実は花粉症だったという方が多くいるそうです。

対策を行う際は、鼻の粘膜を保護する事、花粉を出来るだけ体内に取り入れれない様にする、体調を万全にする事が重要なポイントになります。このポイントを踏まえた上で、

- インフルエンザや風邪の予防(うがいや手洗い)を行う
- 加湿器などで鼻の粘膜の乾燥を予防する
- 決まった時間に食事をし、睡眠をとるなど規則正しい生活にするなどの対策を行いましょう。

インフルエンザや風邪対策を行うのと合わせて、冬の花粉症対策も行うと良いでしょう。